

平成27年度第6回政策会議概要

- 1 開催日時:平成27年8月25日(火)10:30~10:45
- 2 開催場所:プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要:以下のとおり
(●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問)

議題1 知事会議の開催結果について

●笠谷課長【政策提言・広域連携課】(資料1に基づき説明)

「国への提言・提案活動」について、これまでの実施状況等をふまえ、省力化を図り、より効率的に実施できるよう今秋から見直す。

全庁的な提言活動は春の1回とし、春以外の提言活動は各部局が必要に応じて随時実施することとする。

また、国会議員向け説明会については、春はこれまでと同様に全庁的な提言活動に合わせて実施することとし、秋は各部局が予算の確保等に向けて提言活動を実施する項目の中から、特に国会議員に説明が必要な項目等を選定・集約して実施する。さらに、提言書の様式変更等も同時に行い、負担軽減を図ることとする。

期成同盟会等で同趣旨の提言活動を行う場合も、各部局で負担軽減に向け調整願いたい。

なお、サミットの開催に伴い、来春の全庁的な提言活動は、例年より実施が遅くなる見込みである。

(質疑等なし)

議題2 知事会議の開催結果について

●笠谷課長【政策提言・広域連携課】(資料2に基づき説明)

7月に開催された知事会議の結果を報告する。

7月21日に、県立熊野古道センターで紀伊半島知事会議が開催された。会議では、インバウンド対策や移住・定住施策の推進に取り組むこととした。

また、幹線道路網の整備や熊野川の治水対策などについて国に要望していくこととしたほか、リニア中央新幹線の整備促進、放置森林対策、健康寿命の延伸について、今後情報交換していくこととした。さらに、3県によるドクターヘリの広域連携についても議論を行い、会議後、ドクターヘリの広域連携に係る基本合意書が締結された。

7月28日~29日に、岡山市内で全国知事会議が開催された。会議では、地方創生及び少子化対策、地方税財源の確保・充実、女性の活躍推進のための環境整備、地域経済の再生、地方分権改革等について協議が行われたほか、石破地方創生担当大臣や遠藤東京オリンピック・パラリンピック競技大会担当大臣との意見交換も行われ、国への提言書については、それぞれの大臣に手交された。また、全国知事会の新たな政策課題として、「憲法と地方自治」について取り組むこととし、有識者による研究会を立ち上げることとなった。

(質疑等なし)

議題3 「県民の声を受けて」公表分の概要について

●竹内戦略企画部長(資料3に基づき説明)

資料3の「県民の声を受けて」公表分の概要として、7月16日、8月3日及び同月17日付けの県ホームページ公表分については、県民の声の件数は406件で、県の対応件数は418件であった。

2の対応部局別反映区分で農林水産部が318件とあるのは、滋賀県多賀町で発生したクマによる加害事故の分を含んでいるためである。

3の主な内容としては、(1)の職員に関するものとして、職員の服装や応対についての苦情が4件、職員の喫煙や行動についての苦情が4件寄せられている。

また、(2)の県民の声を受けて実施した案件で、業務の改善等へ反映したものとしては、ふるさと納税、県庁の花時計、県管理道路の草刈りについての提案意見、県庁の赤ちゃんルーム、総合博物館の安全性等の向上、東紀州地域観光利用券についての苦情、工事中道路の片側交互通行についての要望に対する対応があった。

各部局においては、内容をよく確認し、適切な対応をお願いしたい。
(質疑等なし)

その他

●稲垣防災対策部長

台風情報について。台風15号は直撃はないが、雨雲の影響で今日の午後から雨足が強まり、深夜から未明にピークを迎える。今後、北中部に大雨洪水警報がでる可能性がある。今回の台風は非常に強く、直撃が予想される場合は緊急部長会議開催も考えられるケースだが、今回はそれについては考えていない。各部は気象情報に十分注意して欲しい。